

令和7年度 社会福祉協議会だより

住民会員協力をお願い（募集）

社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、地域福祉活動や在宅福祉活動を行っています。

これらの事業・活動を支える財源の一部として、住民会員の会費や、団体・賛助・法人の各会費を充てています。

住民の皆さんには、社協活動に会員として参画いただき、ご支援下さいますようお願いいたします。

<div><div><年会費></div><div>・ 住民会費 1口 1, 000円</div><div>* 世帯複数加入を推進しています</div></div>			<div>福祉活動 へ</div>	・ 紙おむつ助成事業	462, 222 円
令和6年度会員・会費				・ 地域福祉推進助成事業	434, 987 円
住民会員	1, 445 名	1, 494, 000 円		・ ボランティア協力校助成事業	150, 000 円
団体会員	13 団体	39, 000 円		・ ボランティア連絡協議会助成	50, 000 円
賛助会員	1 名	10, 000 円		・ サロン活動支援関係	35, 321 円
法人会員	26 法人	255, 000 円		・ 社会参加リハビリ事業	132, 000 円
				・ 福祉タクシー券事業	39, 680 円
				・ 移送サービス事業	200, 000 円
				・ 手話教室	151, 369 円
				・ 社会福祉大会	32, 814 円
				・ 災害備蓄品	109, 607 円
計		1, 798, 000 円		計	1, 798, 000 円

令和6年度の地域福祉事業紹介

①紙おむつ助成事業

・町内在住で失禁等必要とされる方を対象に大人用紙おむつ（4種類）購入助成を行っています。

②地域福祉推進助成事業（子育て・地域活動・防災活動等） 年間17団体

・地域福祉活動を自主的に取り組んでくれる地区やサークル活動等に助成しています。

③ボランティア協力校（小中学校、保育所を協力校に指定）

・町内の保育所、小中学校をボランティア協力校として指定し、地域福祉活動や福祉学習に取り組んでいます。

④ボランティア連絡協議会助成

・ボランティア相互間の連携や親睦をはかっています。

⑤サロン活動支援関係：活動中のサロンへの相談支援等

（昨年は感染対策をしながら町内18カ所のサロンが活動）

※サロン活動助成事業（町受託事業）：活動に対する助成金

（1回3000円：上限12回）

⑥社会参加リハビリ事業：障がい者の就労支援として洗車や清掃活動に支援しています。



裏面もご覧下さい

⑦福祉タクシー事業

- ・ 重度障がい者等を対象に、12 回分（初乗り運賃分）のチケットを補助 年間 62 件

⑧移送サービス事業：車いす利用者や寝たきりの方を対象 年間 446 件

⑨手話教室（大人の部、小学生の部に分かれ毎週月曜日開催）年間延 246 人参加

⑩社会福祉大会「すさみつながる DAY」 令和 6 年 9 月 29 日 総合センター

- ・ 社会福祉功労者表彰、防災公演、模擬店、福祉劇

⑪防災備蓄品 福祉避難所となる地域福祉センターに保存食や水を備蓄しています。

その他の地域福祉事業の一部紹介（共同募金配分金、リクル物品収益金、寄付金などを活用）

①生活支援コーディネーター活動（町受託事業）

☆地域の支え合い活動を広げるため事業を展開

- ・ すさみ TMS（たのしい・まちに。しよら）を発足→ちょっとした支え合い活動グループ
- ・ 移動カフェ（各地域にて開催 延 21 回 220 名参加）

②福祉サービス利用援助事業（県社協委託事業）

- ・ 認知症や知的障がい等の方々に代わり、金銭管理や福祉サービス利用の支援を行っています。

③子育て支援事業（育児サークル、民生委員活動等へ地域福祉推進助成事業を通じて支援）

④相談支援事業「ふれあい何でも相談」

- ・ 法律相談（弁護士）、法務相談（法務局）、巡回相談（江住、佐本）
各月 1 回開催
お問い合わせ先 事務局 電話：55-4104



⑤介護用品の貸出：車いす、電動ベッド、松葉杖など（一部有料）

⑥生活福祉資金の貸付：障がいを持たれている方や生活困窮世帯を対象

その他の事業（介護保険・障がい福祉）

①訪問介護事業（ホームヘルプ）

介護保険認定者や障がい者の方の自宅へ訪問し、介護を行う事業です。

②通所介護事業（デイサービス）

介護保険認定者や障がい者の方が、施設へ通いながら日中の介護を受ける事業です。

③居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護の計画を立てる事業所です。

すさみ町社会福祉協議会 電話：0739-55-4104